

感染症情報

11月20日～26日(第47週) 神垣小児科

流行の程度および推移は、今週だけではなく過去2～3週間も含めて、院長の判断で決めたものです。
あくまでも神垣小児科を受診された患者さんからの情報です。流行は地域によって異なります。

	疾患名	流行の程度	流行の推移	コメント
①	麻疹	★		
②	風疹	★		
③	水痘 (みずぼうそう)	★		
④	ムンプス (おたふくかぜ)	★★		まれにみられます
⑤	百日咳	★		
⑥	溶連菌感染症	★★★	→	コンスタントにみられます
⑦	肺炎 (マイコプラズマなど)	★		
⑧	ロタウイルス性胃腸炎	★		
⑨	その他の胃腸炎 (ノロウイルスなど)	★★	→	ノロウイルスはありません
⑩	伝染性紅斑(リンゴ病)	★		
⑪	手足口病	★★		ほとんどみられません
⑫	ヘルパンギーナ	★★		ほとんどみられません
⑬	咽頭結膜熱(プール熱)	★★★	→	流行中です
⑭	アデノウイルス感染症	★★★★	→	流行中です
⑮	上記(⑪⑫⑬⑭)以外の 夏かぜ症候群	★		
⑯	RSウイルス感染症	★		
⑰	インフルエンザ	★★★★★	→	大流行中です
⑱	新型コロナウイルス感染症	★★		ほとんどみられません
⑲	ヒトメタニューモウイルス感染症	★★		ほとんどみられません
⑳	その他のかぜ症候群	★★		

「インフルエンザA型」は10月中旬より急激に増加し最近ピークを迎えていると思われます。このまま今年の冬の流行に続くかは不明なので先が予測できません。

「咽頭結膜熱」を含めた「アデノウイルス感染症」もインフルエンザと共に流行中です。高熱が5～7日続くことが多く治療薬もないので注意が必要です。

「溶連菌感染症」はコンスタントにみられていますがその他の感染症は少なくなりました。「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)オミクロン株」も最近ほとんどみられなくなりました。しかしこの先の流行がどうなるかは予測できません。

様々な感染症が流行していますから引き続きWithコロナの対応をしていきましょう。

★	なし
★★	たまにあり
★★★	時々あり
★★★★	流行中
★★★★★	大流行中

↑	増加傾向にある
↑↑	著しく増加傾向にある
→	変化なし
↓	減少傾向にある
↓↓	著しく減少傾向にある